

# 岐阜

## 旅STYLE

GIFU WELLNESS TOURISM



自然を感じる 歴史に触れる 感動と出会う  
世界に誇る「清流の国ぎふ」の旅





# 世界に誇る遺産の感動を 清流のきらめきに、心ときめ

岐阜には、昔から人々の暮らしや文化を育んできた、清流の風景があります。  
自然が発する圧倒的なエネルギーが、心身を浄化させてくれるような四季折々の景色。  
川とともに生きてきた人々の足跡を、肌で感じることができる祭りや町並み。  
清らかな水が支える、1300年の伝統が息づく鶴飼や和紙漉き。  
岐阜にしかない“世界に誇る遺産”を訪ねれば、  
きっと忘れられない思い出となるはずです。

おんか  
小坂の滝めぐり／下呂市



高山祭(「高山祭の屋台行事」2016年にユネスコ無形文化遺産登録)／高山市

# あなたに… く岐阜の旅。



ぎふ長良川鶴飼／岐阜市



本美濃紙(2014年にユネスコ無形文化遺産登録)／美濃市



白川郷合掌造り集落(1995年にユネスコ世界文化遺産登録)／白川村





新穂高ロープウェイから望む雲海



山頂では雪の回廊が待っています(1~3月ごろ)



槍ヶ岳ご米光

**A 新穂高ロープウェイ(高山市)**  
 日本唯一の2階建てゴンドラで、標高2,156メートルまで空中散歩。展望台からは北アルプスの山並みがパノラマで望めます。  
 高山市奥飛騨温泉郷新穂高  
 新穂高ロープウェイ  
 ☎ 0578-89-2252



# 胸に響く、極上の自然をお魅せします

*Beautiful Nature*



**B 天生県立自然公園と三湿原回廊(飛騨市)**  
 特徴ある植生・地形を持つ「天生湿原(河合町天生)」、「池ヶ原湿原(宮川町洞)」、「深洞湿原(神岡町岩井谷)」の3つの湿原と原生林のことで、ブナやカツラなど圧倒的な存在感のある巨木群のほか、ミズバショウやニッコウキスゲなどが咲き誇ります。  
 ※深洞湿原は、ツアー以外の一般入山はできません。  
 飛騨市・白川村  
 飛騨市観光課  
 ☎ 0577-73-2111  
 白川郷観光協会  
 ☎ 05769-6-1013

**C 乗鞍山麓 五色ヶ原の森(高山市)**  
 糸のように繊細な流れが美しい布引滝、柱状節理を流れ落ちる雄大な青垂の滝など様々な滝があり、希少な生物が見られます。  
 高山市丹生川町  
 五色ヶ原の森案内センター  
 ☎ 0577-79-2280



布引滝



▲池ヶ原湿原のミズバショウ



**D 伊吹山ドライブウェイ(関ヶ原町)**  
 標高1,377メートルの伊吹山の9合目まで続く全長17キロのドライブウェイ。広大な濃尾平野、琵琶湖などを一望できます。夏期は早朝3時より営業。  
 不破郡関ヶ原町関ヶ原  
 伊吹山ドライブウェイ  
 ☎ 0584-43-1155



**E 乗鞍スカイライン(高山市)**  
 3,000メートル級の山々が連なる乗鞍岳には、7つの湖と8つの平原があります。貴重な高山植物も多く、時には特別天然記念物のライチョウの姿が見られることも。山頂まではバス又はタクシー利用となります。  
 高山市丹生川町  
 飛騨乗鞍観光協会  
 ☎ 0577-78-2345

夏のライチョウ▶







▲春と秋に開催される高山祭は、日本三大美祭の一つ。江戸時代を起源とし、豪華絢爛な祭屋台には、飛騨の匠の技が細部まで生かされています。「高山祭の屋台行事」が2016年にユネスコ無形文化遺産登録

◀1～2月には市内6カ所の酒蔵めぐりが楽しめます。

**A 古い町並 (高山市)**  
 一之町・二之町・三之町周辺を古い町並と呼び、出格子の町家が軒を連ねます。町家を利用した土産物店やアンティークショップ、カフェなどのほか、古い造り酒屋などが懐かしさを感じさせます。

📍 高山市上三之町界隈  
 📍 高山市観光課  
 ☎ 0577-32-3333

宮川沿いに毎朝、漬け物や野菜・果物、民芸品・木工品などが並びます。朝7時から12時までで、冬期は8時から



# 通りに歩を進めれば、そこから先は**非日常**

*Historical Scene*



**B 白川郷合掌造り集落 (白川村)**  
 茅葺き屋根の合掌造り家屋が集まった白川村荻町地区は、1995年にユネスコ世界文化遺産に登録されました。昔の景観をそのままに、今も村人達が支え合って暮らしています。国指定重要文化財の和田家のほか、体験施設や歴史資料館、合掌家屋の宿などで、ぜひ里山のゆるやかな時間を堪能してください。

📍 大野郡白川村荻町  
 📍 白川郷観光協会  
 ☎ 05769-6-1013

◀荻町集落のライトアップは、1月中旬～2月中旬



◀祭礼時に神酒が振る舞われる「どぶろく祭」は毎年10月に各地区で開催



**C 瀬戸川と白壁土蔵街 (飛騨市)**  
 飛騨古川は飛騨の奥座敷として発展した城下町で、1,000匹余りの鯉が泳ぐ瀬戸川沿いに土蔵などが並びます。造り酒屋や和ろうそくの老舗はぜひ立ち寄りたいところです。

📍 飛騨市古川町壺之町  
 📍 飛騨市観光課  
 ☎ 0577-73-2111



▲数百人の裸男たちが祝いの唄を大唱和して幕開けとなる「起し太鼓」は、天下の奇祭として全国に名を馳せます。「古川祭の起し太鼓・屋台行事」2016年にユネスコ無形文化遺産登録

**D うだつの上がる町並み (美濃市)**  
 江戸時代の商人の町で、類焼防止に設けられた「うだつ」が特徴。文化庁の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されています。毎年10月には「美濃和紙あかりアート展」が行われます。

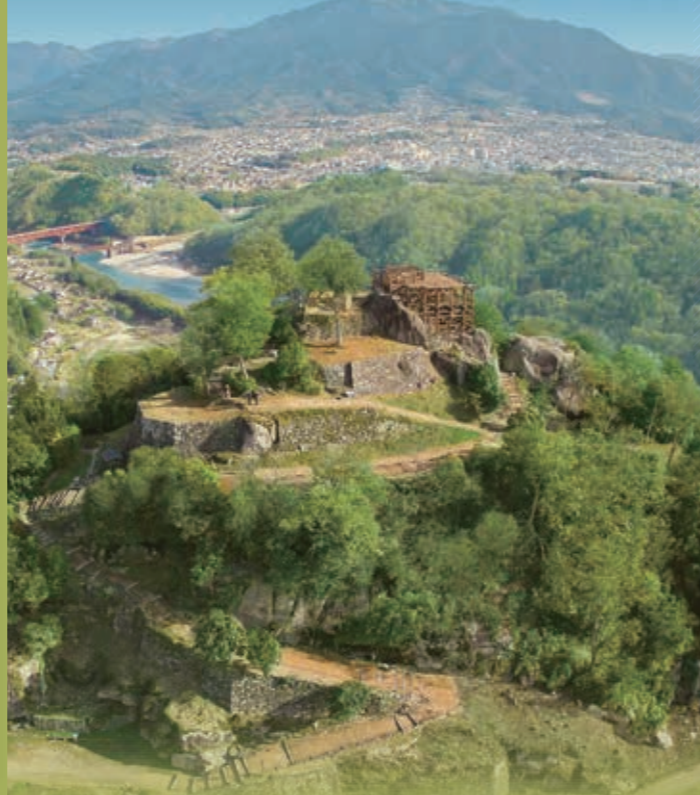
📍 美濃市加治屋町  
 📍 美濃市観光協会 ☎ 0575-35-3660



幻想的な美濃和紙あかりアート展



# 戦国時代・江戸時代に 築城された遺構の数々 東美濃の山城



## B 苗木城跡(中津川市)

巨岩を巧みに利用して築かれた山城。別名高森城・赤壁城・霞ヶ城と呼ばれ、江戸時代には苗木遠山家12代の居城となっていました。天守跡にある展望台からの景観が圧巻です。

☒ 苗木城跡  
☒ 中津川市観光センター  
☎ 0573-62-2277

## A 岩村城跡と岩村城下町(恵那市)

女城主の逸話の残る岩村城は、日本三大山城の1つ。その城下は江戸時代に商業活動の中心地として栄え、今も往時を忍ばせる商家や土蔵が建ち並びます。

☒ 岩村城跡  
☒ (一社)恵那市観光協会岩村支部  
☎ 0573-43-3231



## C 美濃金山城跡(可児市)

標高276mの古城山に築城。織田信長が美濃国を領地にした際に森可成が城主となり、可成の討死後は森長可が城主となりました。曲輪などの遺構が見られます。

☒ 美濃金山城跡  
☒ 可児市観光交流課  
☎ 0574-62-1111



## D 関ヶ原古戦場(関ヶ原町)

672年の大海人皇子と大友皇子による古代史最大の内乱「壬申の乱」、1600年の天下分け目の戦い「関ヶ原の戦い」の舞台で、武将の陣跡・史跡巡りができます。2020年7月には「岐阜関ヶ原古戦場記念館」がオープン予定です。

☒ 不破郡関ヶ原町関ヶ原  
☒ 関ヶ原観光協会  
☎ 0584-43-1600

## E 大垣城(大垣市)

関ヶ原の戦いの際、石田三成が拠点とした城で、全国的にも珍しい4層4階の天守。城内は見学可能で、貴重な資料を見たり、槍・火縄銃の実物を持つことができます。春は桜の名所として有名です。

☒ 大垣市郭町2-52  
☒ 大垣城  
☎ 0584-74-7875



# 戦国から江戸へ 歴史のステージに立つ

Foundation of a Time



## F 岐阜城(岐阜市)

「美濃を制するものは天下を制す」。戦国時代、難攻不落の城を織田信長公が奪取し、城主となりました。現在の城は昭和31年に復興され、城内は史料展示室、楼上是展望台として開放されています。

☒ 岐阜市金華山天守閣18  
☒ 岐阜城  
☎ 058-263-4853

## G ぎふ長良川鵜飼(岐阜市)

約1300年の歴史を持つ古典漁法「鵜飼」。漆黒の闇の中、赤々と燃える篝火を焚き、鵜匠と鵜が一体となって漁を行う様子は幽玄の美しさがあります。毎年5月11日～10月15日までの期間中、鵜飼休みと増水時を除き毎夜実施。

☒ 岐阜市湊町1-2  
☒ 鵜飼観覧船事務所  
☎ 058-262-0104



# 江戸時代の 旅人気分を満喫 中山道ぎふ17宿

江戸時代、日本橋を起点に整備された五街道のひとつ「中山道」は、京都三条大橋まで69の宿場を結んでいます。岐阜県内には17の宿場があり、今も往時の面影を色濃く残しています。



H 文豪・島崎藤村の小説『夜明け前』の舞台となった「馬籠宿」。約600メートルの急峻な坂道に、資料館や土産物店などが並びます。

J 河渡宿の上流にある「小紅の渡し」は、県道の一部として現在も渡し船を運行しています。

I 馬籠宿と落合宿の間にある「落合の石畳」は、往時の旅を彷彿させる峠道です。





# 遊



**A ラフティング(郡上市)**  
ボートに乗って激流下り! 流れのない場所ではのんびり泳いだり、急流ではスリルを楽しんだりできる爽快な川遊びが楽しめます。  
☎ 郡上市観光連盟 ☎ 0575-67-1808



**B レールマウンテンバイク「Gattan Go!!」(飛騨市)**  
旧神岡鉄道の線路上を自転車で行! 真っ暗なトンネルや高架もあり、アドベンチャー気分が味わえます。ハイブリッド車もありますので、お子さんご年配の方もぜひ。溪流コースとまちなかコース、どちらも楽しんで。  
☎ 飛騨市神岡町東雲1327-2  
☎ レールマウンテンバイク事務局 ☎ 090-7020-5852



**D スキー(郡上市・高山市など)**  
県内には20カ所以上のスキー場があり、スキー・スノーボード、雪上クルージングやソリ遊びなど、多彩な楽しみ方ができます。  
☎ 岐阜県スキー場連絡協議会(高鷲観光協会内) ☎ 0575-72-5000

**C 紙すき体験(美濃市)**  
職人が使う道具や天然原料を使う本格紙すき体験。33cm×45cmの美濃判コース、ハガキコースのほか、すいた美濃和紙を使って照明スタンドが作れる別売キットもあります。  
☎ 美濃市蕨生1851-3  
☎ 美濃和紙の里会館 ☎ 0575-34-8111



**E 食品サンプル作り(郡上市)**  
食品サンプルが有名な郡上八幡。市内では手軽にサンプル作り体験ができます。エビや野菜の天ぷら、ミニパフェ作りに挑戦してみましょう。  
☎ 郡上市観光連盟 ☎ 0575-67-1808



**F 飛騨里山サイクリング(飛騨市)**  
飛騨の里山を自転車でのんびり散策。ガイドとゆっくり巡るからこそ見つけられる発見と感動があるはず。  
☎ 飛騨市古川町式之町8-11  
☎ 飛騨里山サイクリング ☎ 0577-73-5715



**G 陶芸体験(多治見市・土岐市・瑞浪市)**  
ろくろ、手びねり、型おこしで茶碗やカップなどの成形体験ができます。成形した器にかける釉薬は織部、志野、黄瀬戸など多彩!  
☎ 多治見市産業観光課 ☎ 0572-22-1111  
☎ 土岐市産業振興課 ☎ 0572-54-1111  
☎ 瑞浪市商工課 ☎ 0572-68-2111



▲下呂市内には無料の足湯が数カ所あります



**L 下呂温泉(下呂市)**  
清流飛騨川沿いに湧き出る下呂温泉は、有馬・草津と並ぶ日本三名泉のひとつ。柔らかな湯で、肌がつるつるになる美人の湯として知られています。G-ランチやG-スイーツなど、自慢のご当地グルメも充実しています。  
☎ (一社)下呂温泉観光協会 ☎ 0576-24-1000



岐阜ならではの体験・温泉・イベント

# 「清流の国ぎふ」で、わくわくドキドキ体験



# 催

**H 郡上おどり(郡上市)** 期間:7~9月  
約400年にわたり歌い踊り続けられてきた郡上おどり。7月中旬から9月上旬までの約30夜に渡って行われ、8月13~16日の4日間はクライマックスの徹夜おどり。毎年約30万人以上の踊り子が浴衣姿に下駄を鳴らして全国から集います。  
☎ 郡上八幡観光協会 ☎ 0575-67-0002



**J 大垣まつり**  
大垣まつりは、大垣城下町の総氏神・八幡神社が1648年に再建された際、軸を造って市内をひき回したのが始まりといわれています。13両の軸が城下町を巡行して華麗な元禄絵巻を繰り広げます。2016年に「大垣祭の軸行事」がユネスコ無形文化遺産に登録されました。  
☎ 大垣まつり実行委員会(大垣観光協会内) ☎ 0584-77-1535



**I 奥飛騨冬物語(高山市)**  
12月下旬から3月下旬にかけて、奥飛騨温泉郷の全エリアでライトアップやイルミネーション、かまくらまつり、雪像コンテストなどのイベントが開催されます。  
☎ (一社)奥飛騨温泉郷観光協会 ☎ 0578-89-2614



**K 体験列車(樽見鉄道・養老鉄道・長良川鉄道・明知鉄道)**  
しし鍋・粟膳料理・寒天料理など名物料理を味わうグルメ列車のほか、運転体験、モノづくり体験など多彩な企画列車があります。  
☎ (一社)岐阜県観光連盟 ☎ 058-275-1480



**M 飛騨小坂温泉郷(下呂市)**  
御嶽山の麓に湧くシュワシュワとした天然炭酸泉が特徴。湯屋温泉・下島温泉・濁河温泉の3つがあります。「ひめしゃがの湯」などでは日帰り入浴も可能。  
☎ 飛騨小坂観光協会 ☎ 0576-62-2570



▲十八楼

**N 長良川温泉(岐阜市)**  
金華山と長良川に抱かれた温泉で、泉質は単純鉄冷鉱泉(中性低張性冷鉱泉)。岐阜駅からほど近く、日帰り入浴、鵜飼船の形をした足湯、手湯などが楽しめます。  
☎ 岐阜長良川温泉旅館協同組合 ☎ 058-297-2122

# 湯

**O 奥飛騨温泉郷(高山市)**  
平湯温泉・新平湯温泉・福地温泉・折尾温泉・新穂高山温泉と、北アルプスの山麓に5つの温泉地があります。日帰り温泉から風情ある旅館やホテル、露天風呂から足湯まで、多彩なスタイルで温泉が楽しめます。  
☎ (一社)奥飛騨温泉郷観光協会 ☎ 0578-89-2614







**鮎**  
郡上鮎に代表される鮎は、岐阜県を代表する魚。香魚とも言われ、刺身・塩焼き・煮付けなど多彩な料理で味わえます。「清流長良川の鮎」は世界農業遺産に認定されました。

☎ (一社)岐阜県観光連盟 ☎ 058-275-1480



**関あゆてっさ**  
関市の新名物。薄いあゆてっさのモチリとした意外な食感に感動すること間違いなし。

☎ 関市観光協会 ☎ 0575-22-3131



**朴葉みそ**  
大きな朴の葉の上に地みそ・シイタケ・刻みネギなどをのせて焼く飛騨の郷土料理。焦げたまその香ばしさが食欲をそそります。

☎ 高山市観光課 ☎ 0577-32-3333

**ざるぼぼ**  
厄除けや縁結び、安産のお守りとして大人気。

☎ 高山市観光課 ☎ 0577-32-3333

**飛騨牛**  
上品な淡いピンク色の肉と、きめ細やかな霜降り。柔らかでとろけるような食感の肉の芸術品です。

☎ 飛騨牛銘柄推進協議会 ☎ 0575-23-6177



# 食



**鶏ちゃん**  
鶏肉を、醤油や味噌をベースにニンニクなどを加えたタレに漬け込み、野菜と一緒に焼いたシンプルな郷土料理です。

☎ 下呂市総合観光案内所 ☎ 0576-25-4711  
☎ 鶏ちゃん合衆国 ☎ 090-8736-7318  
☎ めいほう鶏ちゃん研究会 ☎ 0575-87-2002

岐阜の美味・伝統の名品

古きも新しきも、自慢の味、自信の品



**栗きんとん (期間限定)**  
栗に少量の砂糖を加えて作る東濃地域を代表する秋の銘菓。ほっこりとした食感と素朴な甘味が魅力です。

☎ 中津川市観光センター「にぎわい特産館」 ☎ 0573-62-2277  
☎ 恵那市観光物産館「えなてらす」 ☎ 0573-25-4058



**水まんじゅう (期間限定)**  
豊富な湧水をふんだんに使った水の都大垣の夏の風物詩。くずのとろっとした舌触りとあんの甘さが暑気を癒します。

☎ 大垣観光協会 ☎ 0584-77-1535



**富有柿 (期間限定)**  
瑞穂市発祥の完全甘柿。大きき、瑞々しさ、豊かな甘みから「柿の王様」と称されます。毎年11月頃から収穫が始まります。

☎ 瑞穂市柿振興会 JA ぎふ東濃選果場 ☎ 058-328-3905



**やおつ 八百津のおやつ**  
八百津町の地場産業であるせんべいと菓子を発展させ、新おやつをリリース。写真は、せんべいの器に入った「サラせん」。

☎ 八百津町商工会 ☎ 0574-43-0266



**高山ラーメン (中華そば)**  
鶏ガラ・カツオ節・醤油ダレをベースにしたあっさりスープが極細の縮れ麺によく絡みます。高山へ来たらぜひ一杯!

☎ 高山麺類業組合(つつみそば) ☎ 0577-32-0299



**五平餅**  
米を潰した小判型もしくは団子に、味噌や醤油、クルミ、エゴマなどを合わせたタレを塗り、香ばしく焼いた東濃地域の郷土料理。

☎ (一社)岐阜県観光連盟 ☎ 058-275-1480



**関の刃物**  
関市は世界有数の刃物の産地。刀鍛冶の伝統を守りながら、現代感覚を取り入れた新商品も作られています。

☎ 岐阜県関刃物産業連合会 ☎ 0575-22-4941



**本美濃紙**  
伝統的技法により漉き上げられる最上級の書院紙。2014年にユネスコ無形文化遺産に登録されました。

☎ 本美濃紙保存会 ☎ 0575-35-2711

# 匠



**美濃焼**  
多治見市・土岐市・瑞浪市は日本最大の陶磁器産地。織部や志野などに代表される美しい陶磁器がそろいます。

☎ 多治見市産業観光課 ☎ 0572-22-1111  
☎ 土岐市産業振興課 ☎ 0572-54-1111  
☎ 瑞浪市商工課 ☎ 0572-68-2111

**飛騨春慶**  
トチ・ヒノキなどの板を立体的に仕上げる“曲げ”の技法に優れ、木目の美しさをそのまま生かした伝統的工芸品の漆器。使うほどに光沢ある琥珀色になります。

☎ 飛騨春慶連合協同組合 ☎ 0577-32-2966





# 心地よい岐阜の旅を...

広大な濃尾平野から3,000メートル級の北アルプスを望む岐阜県。四季を通じて変化する風景、交通の要衝として栄えた中山道の宿場や高山の古い町並など、自然・歴史が堪能できます。

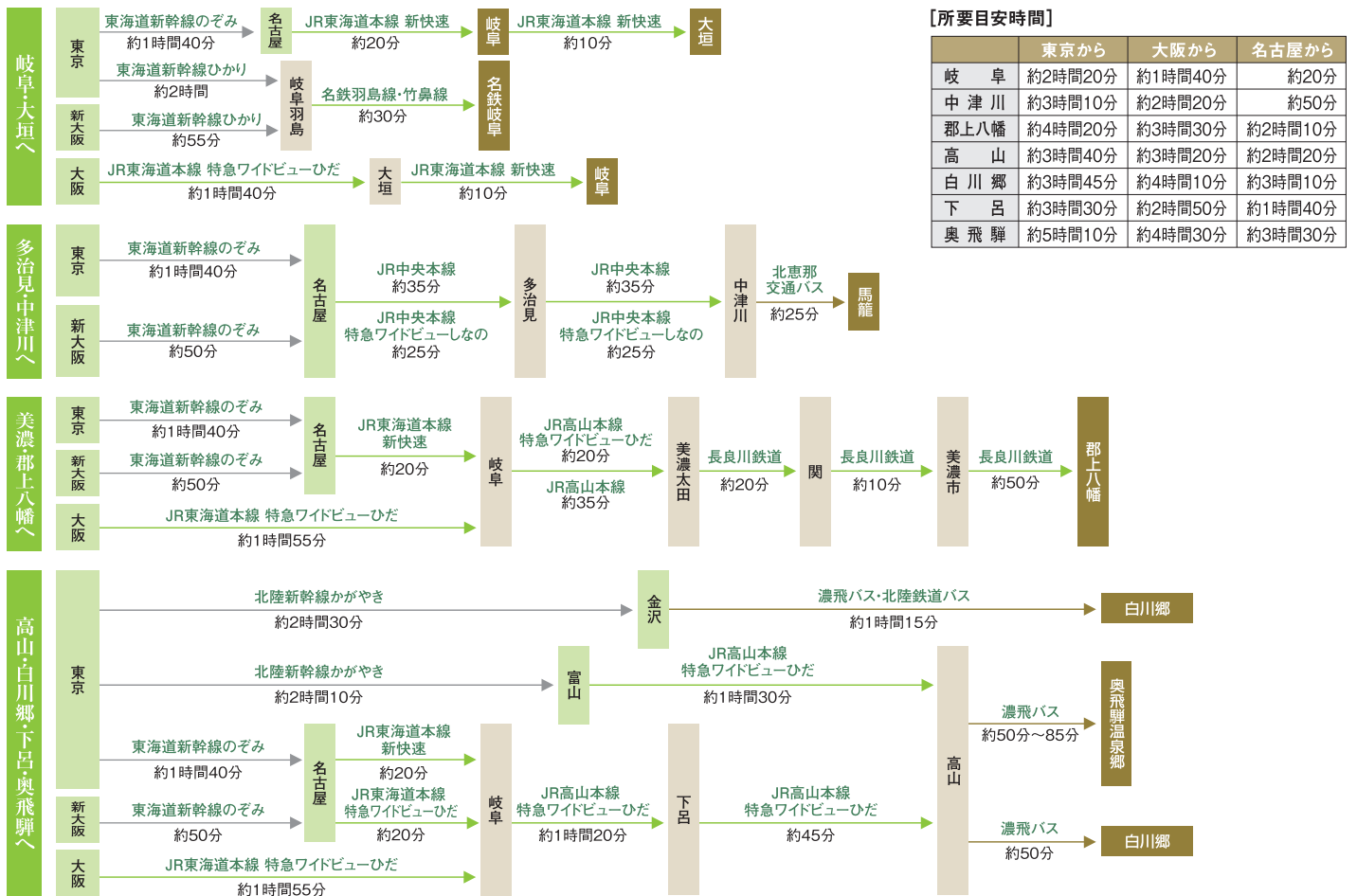




車



電車



【所要目安時間】

	東京から	大阪から	名古屋から
岐阜	約2時間20分	約1時間40分	約20分
中津川	約3時間10分	約2時間20分	約50分
郡上八幡	約4時間20分	約3時間30分	約2時間10分
高山	約3時間40分	約3時間20分	約2時間20分
白川郷	約3時間45分	約4時間10分	約3時間10分
下呂	約3時間30分	約2時間50分	約1時間40分
奥飛騨	約5時間10分	約4時間30分	約3時間30分

岐阜の観光情報はココでチェック!

岐阜の旅

検索

「ぎふの旅ガイド」

<https://www.kankou-gifu.jp/>



- (一社)岐阜県観光連盟**  
岐阜市藪田南5-14-12 岐阜県シンクタンク庁舎4階 TEL.058-275-1480
- 飛騨美濃観光名古屋センター**  
愛知県名古屋市中区東桜1-11-1 オアシス21 GIFTS PREMIUM内 TEL.052-253-6185
- 岐阜県東京事務所**  
東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館14階 TEL.03-2512-9020
- 岐阜県観光PRコーナー(大阪)**  
大阪府箕面市彩都薬生南1-17-26 彩都やまもり内 TEL.072-739-6046



岐阜県観光ガイドブック 岐阜旅STYLE

発行日/令和2年1月  
発行者/岐阜県  
〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1  
TEL.058-272-1111

※掲載内容は、令和元年12月現在のものです。イベントの開催日時、施設に関する情報などについては変更される場合があります。各情報の詳細は、イベント主催者や施設運営者などに直接お問い合わせください。 ※許可なく転載、複製を禁じます。

【表紙の写真】春駒踊り/白川村